

病床数適正化支援事業（R6補正）において削減した病床の整理

別添

	医療機関名	圏域	給付対象 病床数	削減時期	病床機能	削減理由
1	羽島市民病院	岐阜	10	R7.9	急性期	新興感染症等への対応を踏まえた病床利用について再検討する必要がある病床のうち、再稼働を要しないと判断したため
2	岐阜市民病院	岐阜	6	R7.9	急性期	令和5・6年度に中央診療棟の個室化工事を実施したため10床削減（うち6床が事業活用）
3	岐北厚生病院	岐阜	22	R7.9	急性期	地域の人口減少と、医師・看護師不足のため
4	岐阜病院	岐阜	8			
5	山内ホスピタル	岐阜	3	R7.1	回復期	令和7年1月に入院リハビリの需要減少と訪問リハビリの利用増加を踏まえ、地域ニーズに沿った在宅支援体制を強化するため8床削減（うち3床が事業活用）
6	長良医療センター	岐阜	34	R7.9	休床等	これまで休止病床の活用について、新たな診療機能を模索してきたが、医師採用の見込みが立たない等の理由により73床削減（うち34床が事業活用）
7	田中整形外科	岐阜	2	R7.9	急性期	手術患者、入院患者さんの減少、看護師不足、医師、看護師の高齢化等のため4床削減（うち2床が事業活用）
8	名和内科	岐阜	2	R7.9	回復期	継続的な入院患者の受け入れが行えていない中、夜勤看護師・医師の勤務形態の見直しが必要となったため
9	岐阜赤十字病院	岐阜	24	R7.9	休床等	休棟後も病床稼働率が低く、今後の使用見込みがないため
10	岐阜清流病院	岐阜	9	R7.2 R7.9	慢性期 急性期、慢性期	看護体制の確保のため令和7年2月に慢性期病床を1床、令和7年9月に急性期一般病床を3床、慢性期病床を5床を削減
11	東海中央病院	岐阜	28	R7.9	急性期	医師不足により入院患者受入が困難となったため
12	西美濃厚生病院	西濃	10	R7.9	回復期	医師不足による病床稼働率の低下のため
13	のぞみの丘ホスピタル	中濃	3			
14	可児とうのう病院	中濃	6	R7.9	休床等	看護師不足により看護体制の確保が困難なため
15	東可児病院	中濃	8	R7.9	慢性期	看護師不足により看護体制の確保が困難なため
16	鷺見病院	中濃	16	R7.9	急性期	人口減少に伴い医療需要が減少したため29床削減（うち16床が事業活用）
17	聖十字病院	東濃	6			
18	金山病院	飛騨	5	R7.2	慢性期	看護師不足により、看護体制の確保が困難なため療養病床49床を削減（うち5床が事業活用）
19	下呂温泉病院	飛騨	10	R7.4 R7.9	休床等	ダウンサイジングによる診療報酬増収や人員の最適配置により経営改善を図るため令和7年4月に8床、令和7年9月に2床削減（以前急性期病床として利用）
20	高山赤十字病院	飛騨	19	R7.9	休床等	看護師不足による看護体制の見直し及び病床運営の効率化を図るために休床していた病床について、再稼働の見込みがないため
			合計：231	※精神病院については対応方針策定対象外であるため、空欄		